

都市再生整備計画(第3回変更)

た な し え き み な み ぐ ち ち く
田無駅南口地区

とうきょうと にしとうきょう
東京都 西東京市

平成20年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	東京都	市町村名	西東京市	地区名	田無駅南口地区	面積	32 ha
計画期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度	交付期間	平成 16 年度 ~ 平成 20 年度				

目標
子どもからお年寄りまで多世代、かつ、多くの市民が交流でき、活力ある地域を形成するため、まちづくりに必要な事業等を総合的に推進し、交流の場の提供、景観向上等により、安心、快適な生活環境の創出を図り、商業支援策等により地域の活性化を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

当地区は、市の南西部にある西武新宿線田無駅の南側に位置し、市役所田無庁舎、田無公民館、中央図書館、体育館などの公共公益施設が集積している。現在、長期的な観点から本市のまちづくりの方針を定める「西東京市都市計画マスタープラン」の策定を進めており、当地区周辺を「行政サービス拠点」及び「商業中心拠点」とし、その将来像を行政、文化、スポーツ、保健福祉などを中心とする総合的な公共公益サービス施設の集積地、商業・業務施設等の集積地と位置づけている。この将来像を実現するため、多くの市民が交流でき、地域コミュニティの形成が図られる場、だれもが多目的に楽しめる場、商業集積を図る場としての機能充実を図り、そこへ至る周辺道路を景観向上及びバリアフリー化の観点から改修整備し、市民が安心、快適に交流できるまちづくりを目指す。

課題

老朽化した体育館の建て替え及び空き店舗の改修に伴い、行政サービス拠点としての機能充実の観点から、だれもが多目的に利用できる地域コミュニティ活動の中心的施設の整備が求められており、この整備に併せて、駅周辺という立地条件にもかかわらず脆弱な、施設に至る周辺道路を安全確保、景観向上及びバリアフリー化推進の観点から改修整備するとともに、商業集積地のシンボルとして先導的な商業振興施策が必要とされており、にぎわいのあるまちづくりが望まれている。

将来ビジョン(中長期)

田無駅南口周辺は、にぎわいのある空間形成を図り「商業中心拠点」の1つとして計画的な景観形成及び各種のコミュニティ施設の充実に努め、南口駅前広場を含む都市計画道路の整備と駅周辺の駐車場、駐輪場などの計画的な整備を併せて推進する。
 ・西東京市基本構想・基本計画では、創造性の育つまちづくりを基本計画のひとつとし、豊かな学び・文化が息づくために、スポーツ・レクリエーション活動の振興策として、老朽化が著しい西東京市体育館をアリーナや武道場、多目的体育室等を備えた施設として建て替えをすすめると位置づけている。
 ・西東京市都市計画マスタープラン案(平成16年7月策定予定)では、田無駅南口周辺は、にぎわいのある空間形成を図り「商業中心拠点」の1つとして計画的な景観形成及び各種のコミュニティ施設の充実に努め、南口駅前広場を含む都市計画道路の整備と駅周辺の駐車場、駐輪場などの計画的な整備を併せて推進するとしている。

目標を定量化する指標

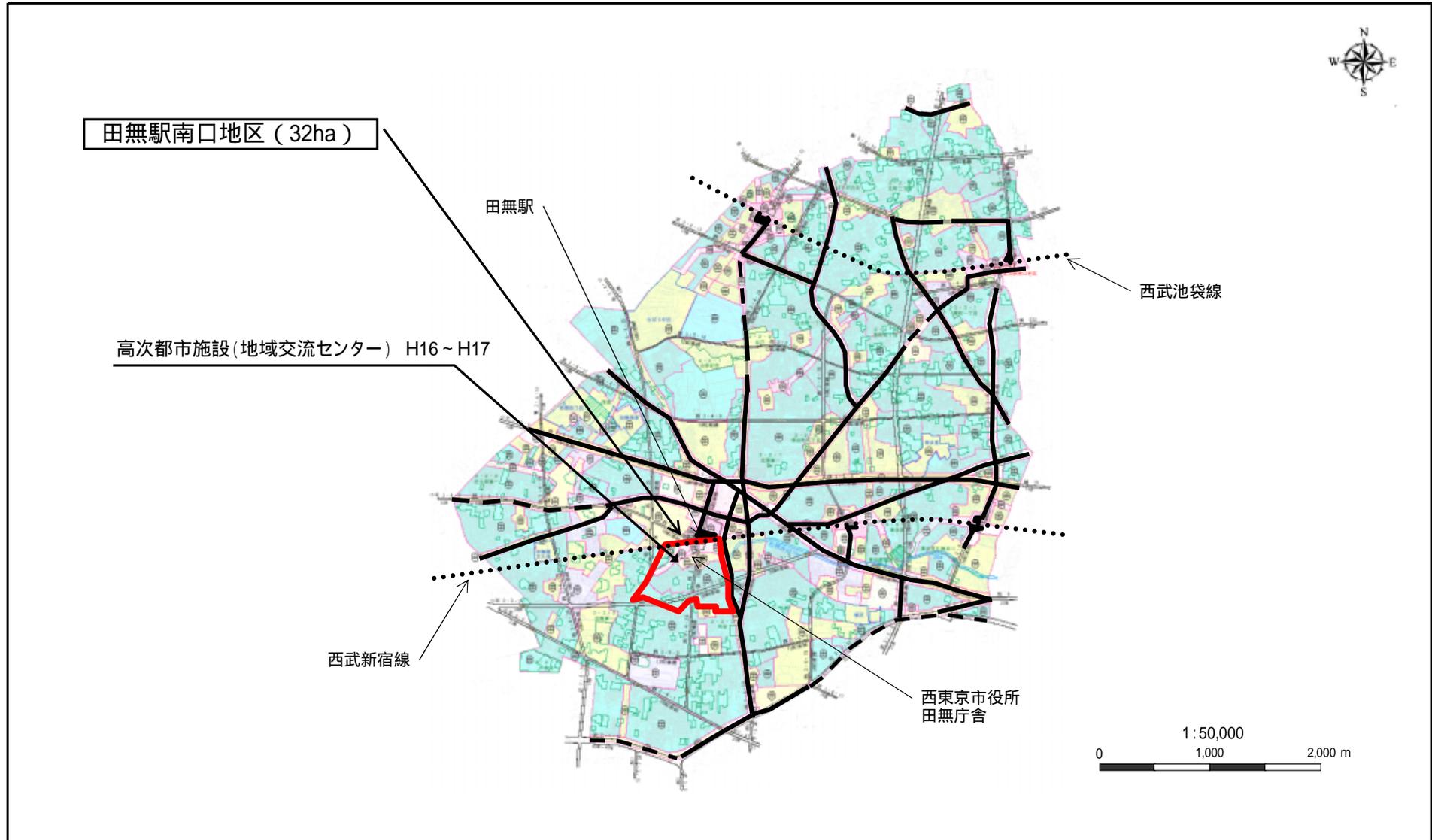
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
施設利用者数及び利用件数	指数	事業前の利用者数及び利用件数を100とし、指標とする。	「多くの市民が交流することができる」というキーワードから、事業前後の利用者数の増減を指数を用い指標とし、目標値を2.5倍に設定する。また、多様な交流の場の提供という観点から、事業前後の施設利用件数の増減を指数を用い指標とし、目標値を3.0倍に設定する。	100	H15	利用者数 250 利用件数 300	H20
小売業における年間商品販売額	指数	事業前の区域内小売業における年間商品販売額(商業統計調査報告による)を100とし、指標とする。	地域の活性化という観点から、年々遞減している区域内小売業の年間商品販売額の事業前後の増減を指数を用い指標とし、目標値を1.0倍に設定する。	100	H14	100	H20
商工会ホームページアクセス件数	指数	事業前の商工会ホームページアクセス件数を100とし、指標とする。	地域の活性化という観点から「西東京ショッピング情報ホームページ」の事業前後アクセス数の増減を指数を用い指標とし、目標値を1.1倍に設定する。	100	H15	110	H19

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・老朽化した体育館の建替え及び空き店舗の改修に伴い、地域コミュニティ活動の中心的施設を整備し、地域交流の拠点とする。</p>	<p>高次都市施設(基幹事業) 地域活性化事業(提案事業) (仮称)市民協働推進センター整備事業(提案事業) (仮称)多文化共生センター整備事業(提案事業)</p>
<p>・周辺の市道を、歩行者の安全確保、景観向上及びバリアフリー化推進の観点から改修整備する。</p>	<p>高質空間形成施設(基幹事業)</p>
<p>・商業中心拠点としての位置づけから、市の商業振興施策の中心地として整備する。</p>	<p>商工会ホームページ運営補助事業(提案事業) 創業支援相談センター運営事業(提案事業)</p>
<p>その他</p> <p>その他の位置づけ 老朽化した体育館の建替えについては、合併時の新市建設計画でも位置づけられており、地域コミュニティ活動の中心的施設として、その整備が期待されている。</p> <p>事業終了後の継続的なまちづくり活動について 本計画で位置づけられた各事業については、関係機関とその実施について十分な協議を重ねており、事業終了後においても継続的に施設の維持・管理活動を行う。</p> <p>交付期間中の計画の管理について 交付期間中に各種事業を円滑に進め、目標に向けて確実な成果をあげるため、事業進捗等について適宜市報等により市民にお知らせする。</p>	

都市再生整備計画の区域

田無駅南口地区(東京都西東京市)	面積	32 ha	区域	南町四丁目、五丁目の全部
------------------	----	-------	----	--------------



田無駅南口地区(東京都西東京市) 整備方針概要図

目標	子どもからお年寄りまで多世代、かつ、多くの市民が交流でき、活力ある地域を形成するため、まちづくりに必要な事業等を総合的に推進し、交流の場の提供、景観向上等により、安心、快適な生活環境の創出を図り、商業支援策等により地域の活性化を図る。	代表的な指標	施設利用者数及び利用件数 (指数)	100	(H15年度)	250(人数)、300(件数)	(H20年度)
			商店年間販売額 (指数)	100	(H14年度)	100	(H20年度)
			商工会ホームページアクセス件数 (指数)	100	(H15年度)	110	(H19年度)

